

平成25年度ダム管理演習について（案）

1. 目的

平成 23 年 7 月新潟・福島豪雨災害を受けて、ダム設置者は、関係自治体の意見を踏まえ、警戒体制やダム放流の際の通報・通知等、ダムに関する情報提供方法の見直しを行った。

今回の演習は、上記見直しを含め、実際の洪水を想定したダム情報の伝達演習を行うことにより、洪水時の防災体制に万全を期することを目的とする。

2. 実施期日

平成25年6月20日(木) 9:00～17:00

- ・ 演習開始前に福島地方気象台から会津地方に注意報、警報が発令された場合 → 中止
- ・ 演習途中で " " → 中止

注) 同日同時間帯には河川の「出水時の情報伝達演習」も実施される。

3. 演習対象機関（只見川関係）：（阿賀川河川事務所への情報伝達ダム）

- ・電源開発(株) (小出電力所) : 奥只見・大鳥ダム
- ・電源開発(株) (田子倉電力所) : 田子倉・只見・滝ダム
- ・東北電力(株) (会津若松支社) : 本名・上田・宮下・柳津・片門ダム
- ・東北電力(株) (会津若松支社) : 新郷・山郷・上野尻ダム
- ・その他 (各ダムの操作規程等に定められている福島県、市町村、警察他の通知先機関)

4. 演習実施項目

(1) ダム管理状況の関係機関への情報伝達

- ・ H23.7 新潟福島豪雨の見直しに基づく情報伝達
- ・ 奥只見ダム・田子倉ダムにおいての暫定改善策による運用を想定した情報伝達
- ・ 操作規程等による予備警戒、洪水警戒等の措置状況等の情報伝達
- ・ 雨量、貯水位、流入量、放流量等の情報伝達